

内野小だより

令和3年4月

浜松市立内野小学校



今年は花の盛りが早く、桜の枝には若葉の緑が色濃くなってまいりました。保護者の皆様には、お子様の御入学、そして、御進級おめでとうございます。また、日頃は、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。



私は、4月1日付けで内野小学校長を拝命いたしました川村 寿満（かわむら としみつ）と申します。3月までは、天竜区春野町の犬居小学校に勤務しておりました。全校児童28名の小規模校から1346人の超大規模校への異動で、日々圧倒されることばかりでございますが、前任の渡邊校長のあとを受け、本校教育の発展に尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて、内野小学校では今年度も下の学校教育目標を掲げました。子供たちには、これからの変化の激しい社会を心豊かにたくましく生きていく力が必要です。そのために、重点目標である「美しい心の子（徳）」「知恵を出し合い学ぶ子（知）」「のびのび元気な子（体）」のバランスを図りつつ、自分らしく明日を切り拓いていく確かな力を身に付けさせたいと考えています。

学校教育目標

きらきら輝く 内野の子

目指す内野の子

自分らしさを発揮する子

内野小学校の子供たちが「きらきら輝く」ためには、教職員も「きらきら輝く」必要があります。そして、両者が輝くことで家庭や地域も輝きます。教育とは、学校・家庭・地域との心と心が響き合う「響育」であり、お互いが共に育つ「共育」であると言われます。今年度も皆様との約束である「2021 子供たちが安心して登校するためのプラン」を確実に進め、保護者・地域に信頼される学校を全教職員の力を結集して目指していきます。保護者や地域の皆様方の一層の御支援と御協力をお願いいたします。